

家庭の古着は、常識的なものでしたら100%リサイクル可能な資源です。 古着のリサイクルは、3つの方法があります。

タンスや押入れに眠っている服など、不用のものとして廃棄していませんか？

古着など繊維は、再生可能な資源として無駄にしないで、再活用しましょう。

資源回収された古着は目的別に選別されて、主に工業用ウエスとして機械の油ふき、中古衣料として輸出、反毛製品に加工し利用されています。



工業用品として再利用

リサイクルウエス＝工業用雑巾

材料として、

肌着・タオル・シーツ

等を活用。



反毛（綿にもどして）

- ねいぐるみ・座布団等の中綿
- フェルト
- 自動車の断熱材
- ステレオの吸音材
- じゅうたんの下敷き（クッション）
- 梱包材のパッキン

糸にして

●軍手、ツイードの織物に活用。



古着として海外に輸出

インドネシア・シンガポール・香港
パキスタン・バングラデッシュ・
マレーシアなどの国々へ
中古衣料として送られます。

古着をゴミに捨てないで大切な資源として、くりかえし生かそう。

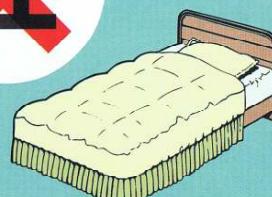
おもわぬ物がリサイクル可能です。

例：肌着・タオル・毛布・シーツ・ハンカチ・など。

身に付いている衣服は、すべて、リサイクルが可能です。（特に、肌着類はリサイクルに適しており、最も活用されています。また、タオル・シーツ・毛布などもリサイクルに適した資源です。）



古着として、リサイクルできないもの。



ウレタンマットレス、
カーペット etc…



布団や枕



濡れたもの

※濡れた古着は再利用できませんので、
濡らさないようにしてください。